平成30年4月 松中小学校に

市立小学校では7校目の知的障害特別支援学級

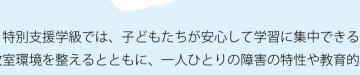
まつのみ学級を開設します

立川市では現在、20校の小学校のうち6校に、知的障害特別 支援学級を設置しています。中でも、最も通学区域の広い第九 小学校「くわのみ学級」は児童数が年々増加しており、教室の 過密状態や、登下校の負担感などが課題になっていました。

そこで、平成30年4月より通学区域を分割し、新たに松中 小学校に特別支援学級「まつのみ学級」を開設いたします。校 内や地域をはじめ、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



-人ひとりの教育的ニーズに合わせた、 少人数での指導・支援を行います。



教室環境を整えるとともに、一人ひとりの障害の特性や教育的 ニーズに合わせた指導・支援を行います。見学や体験をご希望 の方、通常の学級から特別支援学級への転学を検討されている 方は、教育支援課までお気軽にお問い合わせください。



校長先生からのメッセージ

立川市立松中小学校 校長 福原 憲生

間もなく開校50周年を迎える本校に、特別支援学級「まつのみ学 級」がいよいよ来春、開設されます。松中小学校の特別支援学級であ ることと、第九小学校「くわのみ学級」の学区域再編にともなって新 設されることから、「まつのみ学級」と名付けました。

「まつのみ学級」は、「一人ひとりの課題に応じた教育と豊かな地域 活動を通して、社会参加と自立の基礎を学ぶ学級」という立川市教育 委員会の方針の下、開設の準備を進めています。特に本校では、交流 及び共同学習に重点を置いた教育活動を全校で実施して、誰もが地域 で活躍し貢献できる将来の人材を育てることを目指します。

本校のキャッチフレーズは、「学ぶ楽しさ味わって、みんな笑顔の松 中小」です。通常の学級の児童も「まつのみ学級」の児童も互いに学 び合い、互いを高められる教育活動を展開しようと計画をしています。

間教育支援課☎(527)6171

〒190-0022立川市錦町3-2-26子ども未来センター1階/受付時間:月曜~金 曜日(祝日を除く)午前9時~午後5時

中学生の職場体験協力事業所募集

立川市立中学校では、全校で5日間の職場体験を進めています。 これまでにも多くの事業所にご協力をいただき事業を進めてきま したが、生徒を受け入れてくださる事業所が不足しています。中 学生の職場体験はキャリア教育として大変意義のある事業と捉え、 立川市教育委員会は受入事業所の拡大に努めてきました。

中学生の職場体験に「協力できる」、「興味がある」という事業 所がございましたら教育委員会へご連絡ください。事業概要等に ついてご説明させていただきます。





職場体験の目的と概要

●仕事を体験することにより、"望ましい勤労観や職 業観"を身に付けさせる。



- ●学校とは違う社会で学ぶことにより、"社会性やマ ナー"を身に付けさせる。
- ●職場の方々やお客様、利用者等、多くの方々との関 わりを通して"コミュニケーション力"を身に付けさ せる。



- ●中学校2年生において5日間実施する。
- ●各校3~4名程度の生徒が、9時~15時を目安と して体験する。
- ※日数、人数、時間等、ご都合に合わせられる場合が ございます。お気軽にお問い合わせください。

問指導課・内線2134



姉妹都市中学生交流事業

立川市・大町市姉妹都市 中学生サミット



平成29年7月22日出から23日印まで、立 川市の姉妹都市である長野県大町市で、「平 成29年度立川市・大町市姉妹都市中学生サ ミット」が開催され、立川市立中学校の全9 校から計20名の代表生徒が参加しました。

このサミットは、平成27年度に開催した 第1回サミットで生徒たちが作り上げた「共 同宣言」に基づき、両市の交流を深め、その 交流の成果を各中学校から地域・市民へ発信 していくこと、都市と農村の共存について考 えること等を目的として実施しています。

平成29年度は「北アルプス国際芸術祭」 開催でにぎわう大町市内の班別見学、大町市 の良さを発見する意見交流会、さらに大町市 教育委員会荒井教育長の講演等により交流を 深め、郷土やまちを愛し、多角的視野を身に 付けた立川市民・大町市民のリーダーの育成 を図りました。











間指導課・内線2134